

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化した場合や終末期の援助について、ターミナルケア終了後のミーティングが十分でない場合がある。	ターミナルケア終了後のミーティングを行い、反省や課題などが今後のケアに活かされる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングの実施 ・議事録の作成 ・職員へのフィードバック 	12ヶ月
2	40	利用者一人ひとりの人格を尊重した言葉かけその他の対応を継続して行っていく必要がある。	尊厳の保持や権利擁護について学び、日々の支援に反映出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内外の研修の実施、参加継続 ・利用者への言葉かけは、常に選択肢を持たせたものとなるよう意識づけを徹底する 	12ヶ月
3	35	誤嚥、窒息の初期対応について、実技訓練を継続して実施する必要がある。	誤嚥、窒息その他の初期対応について習得し緊急時に対応出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内外の研修の実施、参加継続 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。